

平成 27 年度

# 特別会計補正予算書

国民健康保険特別会計補正予算 (第 3 号)

後期高齢者医療特別会計補正予算 (第 3 号)

介護保険特別会計補正予算 (第 3 号)

公共下水道事業特別会計補正予算 (第 3 号)

生活排水処理事業特別会計補正予算 (第 2 号)

笠木簡易水道事業特別会計補正予算 (第 2 号)

水道事業会計補正予算 (第 3 号)

鹿児島県曾於市



国民健康保険特別会計補正予算（第 3 号）



## 平成27年度曾於市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）

平成27年度曾於市の国民健康保険特別会計補正予算（第3号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

- 第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ102,322千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ7,031,310千円とする。
- 2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

平成28年2月19日 提出

曾於市長 五位塚 剛

第 1 表 歳 入 歳 出 予 算 補 正

歳 入

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
1 国民健康保険税		846,335	△16,833	829,502
	1 国民健康保険税	846,335	△16,833	829,502
2 使用料及び手数料		110	355	465
	1 使用料及び手数料	110	355	465
3 国庫支出金		1,776,090	△100,471	1,675,619
	1 国庫負担金	1,106,458	△4,433	1,102,025
	2 国庫補助金	669,632	△96,038	573,594
4 療養給付費等交付金		384,592	△121,727	262,865
	1 療養給付費等交付金	384,592	△121,727	262,865
5 前期高齢者交付金		1,486,721	△352	1,486,369
	1 前期高齢者交付金	1,486,721	△352	1,486,369
6 県支出金		351,633	△20,055	331,578
	1 県負担金	42,427	1,372	43,799
	2 県補助金	309,206	△21,427	287,779
7 共同事業交付金		1,534,917	55,594	1,590,511
	1 共同事業交付金	1,534,917	55,594	1,590,511
9 繰入金		505,861	63,481	569,342
	1 他会計繰入金	505,861	63,481	569,342
10 繰越金		40,638	236,762	277,400
	1 繰越金	40,638	236,762	277,400
11 諸収入		2,090	5,568	7,658
	1 延滞金・加算金及び過料	13	3,501	3,514
	4 雑入	2,076	2,067	4,143
歳 入	合 計	6,928,988	102,322	7,031,310

歳 出

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
1 総務費		64,417	△122	64,295
	1 総務管理費	60,845	98	60,943
	2 徴税费	2,376	0	2,376
	3 運営協議会費	549	△220	329
2 保険給付費		4,320,164	△34,389	4,285,775
	1 療養諸費	3,733,469	△34,389	3,699,080
	2 高額療養費	562,495	0	562,495
	3 移送費	200	0	200
3 後期高齢者支援金等		613,388	0	613,388
	1 後期高齢者支援金等	613,388	0	613,388
4 前期高齢者納付金等		399	0	399
	1 前期高齢者納付金等	399	0	399
6 介護納付金		268,460	△621	267,839
	1 介護納付金	268,460	△621	267,839
7 共同事業拠出金		1,577,232	93,323	1,670,555
	1 共同事業拠出金	1,577,232	93,323	1,670,555
8 保健事業費		69,655	△7,651	62,004
	1 特定健康診査等事業費	30,070	△6,312	23,758
	2 保健事業費	39,585	△1,339	38,246
10 諸支出金		4,103	51,782	55,885
	1 償還金及び還付加算金	4,103	51,782	55,885
歳 出	合 計	6,928,988	102,322	7,031,310





後期高齢者医療特別会計補正予算（第 3 号）



## 平成27年度曾於市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）

平成27年度曾於市の後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ8,870千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ545,001千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

平成28年2月19日 提出

曾於市長 五位塚 剛

第 1 表 歳 入 歳 出 予 算 補 正

歳 入

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
1 後期高齢者医療保険料		262,641	11,711	274,352
	1 後期高齢者医療保険料	262,641	11,711	274,352
2 使用料及び手数料		11	61	72
	1 手数料	11	61	72
3 繰入金		272,876	△5,158	267,718
	1 一般会計繰入金	272,876	△5,158	267,718
4 繰越金		50	2,250	2,300
	1 繰越金	50	2,250	2,300
5 諸収入		553	6	559
	1 延滞金及び加算金	1	6	7
歳 入	合 計	536,131	8,870	545,001

## 歳 出

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
1 総務費		27,002	△239	26,763
	1 総務管理費	26,471	135	26,606
	2 徴収費	531	△374	157
2 後期高齢者医療広域連合納付金		508,577	9,109	517,686
	1 後期高齢者医療広域連合納付金	508,577	9,109	517,686
歳 出	合 計	536,131	8,870	545,001



介護保険特別会計補正予算（第3号）





## 平成27年度曾於市介護保険特別会計補正予算（第3号）

平成27年度曾於市の介護保険特別会計補正予算（第3号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ79,205千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ5,350,330千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

平成28年2月19日 提出

曾於市長 五位塚 剛

第 1 表 歳 入 歳 出 予 算 補 正

歳 入

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
1 保険料		775,709	△13,726	761,983
	1 介護保険料	775,709	△13,726	761,983
2 使用料及び手数料		20	74	94
	1 手数料	20	74	94
3 国庫支出金		1,489,250	△3,556	1,485,694
	1 国庫負担金	892,814	△669	892,145
	2 国庫補助金	596,436	△2,887	593,549
4 支払基金交付金		1,394,011	△3,085	1,390,926
	1 支払基金交付金	1,394,011	△3,085	1,390,926
5 県支出金		736,756	△3,381	733,375
	1 県負担金	719,396	△2,490	716,906
	2 県補助金	17,360	△891	16,469
6 繰入金		835,939	△37,534	798,405
	1 一般会計繰入金	805,939	△7,534	798,405
	2 基金繰入金	30,000	△30,000	0
7 繰越金		37,104	141,139	178,243
	1 繰越金	37,104	141,139	178,243
8 諸収入		6	65	71
	1 延滞金加算金及び過料	2	9	11
	3 雑入	3	56	59
9 分担金及び負担金		2,178	△882	1,296
	1 負担金	2,178	△882	1,296
10 財産収入		152	91	243
	1 財産運用収入	152	91	243
歳 入	合 計	5,271,125	79,205	5,350,330

歳 出

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
1 総務費		157,249	△5,224	152,025
	1 総務管理費	94,961	△5,036	89,925
	2 徴収費	632	△54	578
	3 介護認定審査会費	61,656	△134	61,522
2 保険給付費		4,960,649	△9,720	4,950,929
	1 介護サービス等諸費	4,236,304	15,700	4,252,004
	2 介護予防サービス等諸費	281,877	△27,000	254,877
	4 高額介護サービス等費	129,000	△4,000	125,000
	6 特定入所者介護サービス等費	284,878	5,580	290,458
3 地域支援事業費		90,227	△5,917	84,310
	1 介護予防事業費	19,766	△1,300	18,466
	2 包括的支援事業・任意事業費	70,461	△4,617	65,844
4 基金積立金		153	91	244
	1 基金積立金	153	91	244
6 諸支出金		45,917	△3,740	42,177
	1 償還金及び還付加算金	31,290	△3,740	27,550
7 予備費		15,820	103,715	119,535
	1 予備費	15,820	103,715	119,535
歳 出	合 計	5,271,125	79,205	5,350,330



公共下水道事業特別会計補正予算（第 3 号）



## 平成27年度曾於市公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）

平成27年度曾於市の公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

- 第1条 歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ2,854千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ201,350千円とする。
- 2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

（地方債の補正）

- 第2条 地方債の変更は、「第2表 地方債補正」による。

平成28年2月19日 提出

曾於市長 五位塚 剛

第 1 表 歳 入 歳 出 予 算 補 正

歳 入

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
1 分担金及び負担金		5,061	170	5,231
	1 負担金	5,061	170	5,231
4 繰入金		124,069	△10,355	113,714
	1 他会計繰入金	124,069	△10,355	113,714
5 繰越金		1,428	7,131	8,559
	1 繰越金	1,428	7,131	8,559
7 市債		33,800	200	34,000
	1 市債	33,800	200	34,000
歳 入	合 計	204,204	△2,854	201,350



歳 出

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
1 公共下水道事業費		72,238	△1,799	70,439
	1 公共下水道事業費	72,238	△1,799	70,439
2 公債費		131,240	△1,055	130,185
	1 公債費	131,240	△1,055	130,185
歳 出	合 計	204,204	△2,854	201,350

第2表 地方債補正

1 変更

(単位：千円)

起債の目的	補正前				補正後			
	限度額	起債の方法	利率	償還の方法	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
公共下水道事業債	33,800	証書借入 又は 証券発行	5.0%以内(ただし、利率見直し方式で借入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金等については、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。ただし、市財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換えすることができる。	34,000	証書借入 又は 証券発行	5.0%以内(ただし、利率見直し方式で借入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金等については、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。ただし、市財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換えすることができる。

生活排水処理事業特別会計補正予算（第 2 号）



## 平成27年度曾於市生活排水処理事業特別会計補正予算（第2号）

平成27年度曾於市の生活排水処理事業特別会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

- 第1条 歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ32,609千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ82,002千円とする。
- 2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

（地方債の補正）

- 第2条 地方債の変更は、「第2表 地方債補正」による。

平成28年2月19日 提出

曾於市長 五位塚 剛

第 1 表 歳 入 歳 出 予 算 補 正

歳 入

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
1 分担金及び負担金		6,612	△2,622	3,990
	1 分担金	6,611	△2,621	3,990
	2 負担金	1	△1	0
2 使用料及び手数料		41,507	△3,955	37,552
	1 使用料	41,506	△3,990	37,516
	2 手数料	1	35	36
3 国庫支出金		15,417	△2,466	12,951
	1 国庫補助金	15,417	△2,466	12,951
4 県支出金		1,152	△632	520
	1 県補助金	1,152	△632	520
5 財産収入		13	△8	5
	1 財産運用収入	13	△8	5
6 繰入金		26,908	△4,158	22,750
	1 他会計繰入金	26,908	△4,158	22,750
7 繰越金		1	1,632	1,633
	1 繰越金	1	1,632	1,633
9 市債		23,000	△20,400	2,600
	1 市債	23,000	△20,400	2,600
歳 入	合 計	114,611	△32,609	82,002

## 歳 出

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
1 総務費		48,070	△6,061	42,009
	1 総務管理費	11,132	1,634	12,766
	2 施設管理費	36,938	△7,695	29,243
2 生活排水処理事業費		47,652	△26,108	21,544
	1 浄化槽市町村整備推進事業費	47,652	△26,108	21,544
3 公債費		18,389	△440	17,949
	1 公債費	18,389	△440	17,949
歳 出	合 計	114,611	△32,609	82,002

第2表 地方債補正

1 変更

(単位：千円)

起債の目的	補正前				補正後			
	限度額	起債の方法	利率	償還の方法	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
生活排水処理事業債	23,000	証書借入 又は 証券発行	5.0%以内(ただし、利率見直し方式で借入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金等については、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。ただし、市財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換えすることができる。	2,600	証書借入 又は 証券発行	5.0%以内(ただし、利率見直し方式で借入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金等については、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。ただし、市財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換えすることができる。



笠木簡易水道事業特別会計補正予算（第 2 号）



## 平成27年度曾於市笠木簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）

平成27年度曾於市の笠木簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ19,212千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ203,196千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

（地方債の補正）

第2条 地方債の変更は、「第2表 地方債補正」による。

平成28年2月19日 提出

曾於市長 五位塚 剛

第 1 表 歳 入 歳 出 予 算 補 正

歳 入

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
1 分担金及び負担金		8,496	△4,784	3,712
	1 分担金	6,850	△3,850	3,000
	2 負担金	1,646	△934	712
2 使用料及び手数料		4,639	665	5,304
	1 手数料	255	△139	116
	2 使用料	4,384	804	5,188
3 繰入金		3,552	△977	2,575
	1 他会計繰入金	3,552	△977	2,575
4 諸収入		8,669	4,482	13,151
	1 預金利子	10	△9	1
	2 雑入	8,659	4,491	13,150
5 市債		195,900	△23,900	172,000
	1 市債	195,900	△23,900	172,000
6 繰越金		1,152	5,302	6,454
	1 繰越金	1,152	5,302	6,454
歳 入	合 計	222,408	△19,212	203,196

歳 出

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
1 簡易水道事業費		218,356	△27,580	190,776
	1 簡易水道事業費	218,356	△27,580	190,776
2 公債費		3,552	△977	2,575
	1 公債費	3,552	△977	2,575
3 予備費		500	9,345	9,845
	1 予備費	500	9,345	9,845
歳 出	合 計	222,408	△19,212	203,196

第2表 地方債補正

1 変更

(単位：千円)

起債の目的	補正前				補正後			
	限度額	起債の方法	利率	償還の方法	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
簡易水道事業債	195,900	証書借入 又は 証券発行	5.0%以内(ただし、利率見直し方式で借入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金等について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。ただし、市財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換えることができる。	172,000	証書借入 又は 証券発行	5.0%以内(ただし、利率見直し方式で借入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金等について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。ただし、市財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換えることができる。

水道事業会計補正予算(第3号)





平成27年度曾於市水道事業会計補正予算(第3号)

第 1 条 平成27年度曾於市水道事業会計補正予算(第3号)は、次に定めるところによる。

第 2 条 平成27年度曾於市水道事業会計予算(以下「予算」という。)第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

科 目	( 既 決 予 定 額 )	( 補 正 予 定 額 )	( 計 )
	収	入	
第 1 款 水道事業収益	548,697 千 円	24,499 千 円	573,196 千 円
第 1 項 営業収益	497,345 千 円	△ 71 千 円	497,274 千 円
第 2 項 営業外収益	51,337 千 円	1,622 千 円	52,959 千 円
第 3 項 特別利益	15 千 円	22,948 千 円	22,963 千 円
	支	出	
第 1 款 水道事業費用	527,697 千 円	196,959 千 円	724,656 千 円
第 1 項 営業費用	462,791 千 円	△ 12,645 千 円	450,146 千 円
第 2 項 営業外費用	57,880 千 円	972 千 円	58,852 千 円
第 3 項 特別損失	6 千 円	208,632 千 円	208,638 千 円

第 3 条 予算第4条本文括弧中、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額229,317千円は過年度分損益勘定留保資金212,331千円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額16,986千円に改め資本的収入及び資本的支出の予定額を次のとおり補正する。

科 目	( 既 決 予 定 額 )	( 補 正 予 定 額 )	( 計 )
	収	入	
第 1 款 資本的収入	105,500 千 円	△ 20,500 千 円	85,000 千 円
第 1 項 企業債	105,500 千 円	△ 20,500 千 円	85,000 千 円
	支	出	
第 1 款 資本的支出	355,460 千 円	△ 41,143 千 円	314,317 千 円
第 1 項 建設改良費	266,733 千 円	△ 41,143 千 円	225,590 千 円

第 4 条 予算第5条中起債の限度額「105,500千円」を「85,000千円」に改める。

第 5 条 予算第6条に定めた経費の金額を次のように改める。

科 目	( 既 決 予 定 額 )	( 補 正 予 定 額 )	( 計 )
	支	出	
職 員 給 与 費	79,966 千 円	40 千 円	80,006 千 円

平成 28 年 2 月 19 日 提 出

曾於市長 五位塚 剛

